

山科教会ニュース

2023年 9月 第391号

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とで
あなたがたを満ちし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるように
【ローマの信徒への手紙：15：13】

シスター テッシー・ジョージ

8月のトピックス

●平和旬間行事

8月6日(日)から15日(火)の「日本カトリック平和旬間」に合わせ、山科教会でも「平和を祈り、平和を考え、平和について語り、平和のために行動する」活動を行いました。

比叡山宗教サミット36周年記念「世界平和祈りの集い」

8月4日(金)、比叡山宗教サミット36周年記念「世界平和祈りの集い」が、比叡山延暦寺で行われました。式典には、大塚司教様はじめ諸宗教代表ら多くの方が集い、山科教会からもシスター テッシーと共に2名の方が参加しました。

平和の式典、平和の祈りの模様は、何れもYouTubeで配信されていますので、ご覧ください。「比叡山宗教サミット36周年記念」で検索できます。



「平和一斉祈願」とドキュメンタリー映画「ヒロシマへの誓い サーロー節子とともに」の鑑賞

8月6日(日)の集会祭儀で、皆様と共に『平和を祈願』し、集会祭儀後に、伝道館にてドキュメンタリー映画「ヒロシマへの誓い サーロー節子とともに」を鑑賞しました。



映画を鑑賞した後、参加いただいた15名の方と分かち合いを行い、平和への思いをより強めることができました。

尚、8月15日(火)に予定していました『聖母の被昇天』集会祭儀と「生きたロザリオ」は、台風7号の直撃により休止しました。

研修会「ウクライナについて学ぶ」

8月19日(土)、平和旬間行事の一環として、「ウクライナについて学ぶ」と題して研修会を行いました。言語学を通じて、ウクライナ、ロシアをはじめ東欧諸国の事情に精通されている、東京外国語大学名誉教授の中澤 英彦先生に講師をお願いし、奥様にもお手伝いいただきました。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長引く中、なぜロシアがここまでウクライナに執着するのか、言語だけではなく歴史的背景、芸術や食文化における関わりを、分かり易くお話しいただきました。瀧野神父様、菅原神父様はじめ20名の方が傾聴し、ウクライナ国民のため、そして軍事侵攻の早期終結をお祈りしました。



●河原町教会 土曜学校練成会に参加

8月8日(火)から10日(木)に開催されました『河原町教会 土曜学校練成会』に、日曜学校の小学生2名と中学生4名が参加しました。小教区間のつながりを深めることを目的に、教区の『中学生会』や『高校生会』にも積極的に参加しており、友だちの輪が広がっています。今回は、ひよしフォレストリゾート山の家で行われ、日吉町の郷土資料館や日吉ダムでの見学や体験学習を行うとともに、菅原神父様から「イエス様についてーパウロの回心ー」をテーマにお話しを聞き、分かち合いを行い、各々が神様にお手紙を書きました。



河原町教会や他のお友だちと共に、川遊びや飯ごう水さん、肝試しに花火など、夏休みの思い出となった3日間でした。《教育部からのコメント》



『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆『青年のための黙想会』開催

10月7日(土)から8日(日)の2日間、西陣教会内「望洋庵」で行われます。講師は菅原神父様で、テーマは「神はわたしに何を望むのかⅡ」です。18歳から35歳までの青年が対象で、高校生の参加は不可です。参加費は2,500円で、事前の申込み(締切 10月2日)が必要です。詳しくは、掲示の案内やポスターをご覧ください。教育部までお尋ねください。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆防災の日について

9月3日(日)、「防災の日」に合わせ、集会祭儀後に全員参加による避難訓練を行います。避難経路や消火器の設置場所を確認いただきます。

☆敬老の日について

9月10日(日)に「敬老の集い」を行います。ミサの中で対象者の祝福を行い、祝別いただいた記念品を贈呈します。ミサ後、伝道館で交流会を行います。

☆熱中症対策について

聖堂内での飲食は禁止されていますが、体調の維持や熱中症対策としての水分補給は認められています。
ご遠慮なく、適宜 水分補給を行ってください。
当面 ミサ、集会祭儀では、聖堂後方にペットボトルの飲料水を用意していますので、ご遠慮なくお申し出ください。

☆『献堂70周年記念行事』について

10月15日(日)に、山科教会聖堂の献堂70周年をお祝いし、大塚司教様主司式、瀧野神父様共同司式による記念ミサを行います。記念ミサは午前9時からですが、混雑が予想されますので、お早めにお越しください。
ミサ後、皆様と記念撮影を行い、アヴェ・マリア幼稚園の遊戯室をお借りし、パーティを予定しています。皆様と共に「山科教会聖堂 献堂70周年」をお祝いしたいと思いますので、ご予約ください。

☆洛東ブロック行事『中高生・青年の集い』について

10月29日(日)に、洛東ブロック行事『中高生・青年の集い』を、山科教会主催で行います。
今回のテーマは「もてなす」で、主日ミサの後、京都薬科大学内の植物園「御陵園」の見学とバーベキューを計画しています。中高生と、18歳から概ね35歳までの青年が対象となります。

☆2024年『四旬節黙想会』について

2024年、洛東ブロック各小教区の『四旬節黙想会』の日程が決まりました。
今年から、「皆さんに一年に一度は『ゆるしの秘跡』を受けていただく」との主旨から、各小教区で行うことになりましたが、どの小教区の『四旬節黙想会』でも、参加いただくことは可能です。

伏見教会	2月18日(日)	ご指導: 中川博道神父様(カルメル会)
山科教会	2月25日(日)	ご指導: 原田雅樹神父様(ドミニコ会)
桃山教会	2月25日(日)	ご指導: グエン・バン・ナン神父様(クラレチアン会)
河原町教会	3月17日(日)	ご指導: 米田彰男神父様(ドミニコ会)

※山科教会の『四旬節黙想会』は、当初3月3日または10日で調整していましたが、原田神父様のご都合がつかず、2月25日の開催となりました。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のホワイトボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

また、京都教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

すべてのいのちを守るための月間

9月1日(正教会における「被造物の保護を祈る日」)から10月4日(アシジの聖フランシスコの記念日)までを、「すべてのいのちを守るための月間」としてしています。

教皇フランシスコは、2019年に「すべてのいのちを守るため」をテーマに来日し、多くのメッセージを残してくださいました。

これにこたえ、実際的な行動を呼びかけるために制定されたのがこの月間です。「すべての人が手を取り合わなければ、すべてのいのちは守れません。」 《カトリック教会情報ハンドブックより》

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧
洛東ブロック司牧チーム

編集: カトリック山科教会 広報部

住所: 〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL: 075-581-0719

FAX: 075-581-0760

URL: <http://www.cyamach.sakura.ne.jp>

2023年9月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
2	土			使徒的勧告『キリストは生きている』 読書会 15:00
3	日	年間第22主日	集会祭儀 9:00 シスター テッシー	防災訓練、例会、日曜学校 ミサ後
4	月			
5	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
6	水			
7	木			
8	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
9	土			
10	日	年間第23主日	主日ミサ 9:00 瀧野神父様	敬老の集い、日曜学校 ミサ後
11	月			
12	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
13	水			
14	木			
15	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
16	土			役員会 15:00
17	日	年間第24主日	主日ミサ 9:00 ナン神父様	評議会、日曜学校 ミサ後
18	月			
19	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
20	水			
21	木			
22	金		週日ミサ ありません	レクチオ・ディヴィナ 休みます
23	土			
24	日	年間第25主日	主日ミサ 9:00 菅原神父様	全員清掃、日曜学校 ミサ後
25	月			
26	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
27	水			
28	木			
29	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
30	土			使徒的勧告『キリストは生きている』 読書会 15:00

- ◆聖体拝領時は、コロナ前と同様に2列にお並びください。
- ◆主日ミサ後、5分間「聖歌練習」を行います(9月10日はなし)。

